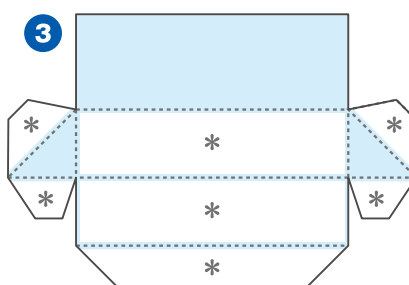
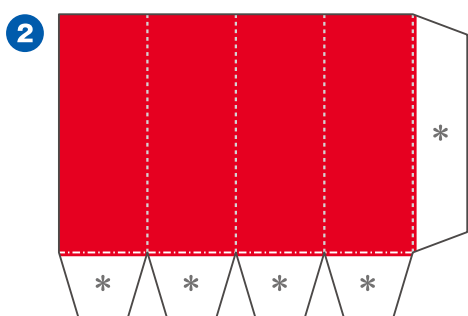
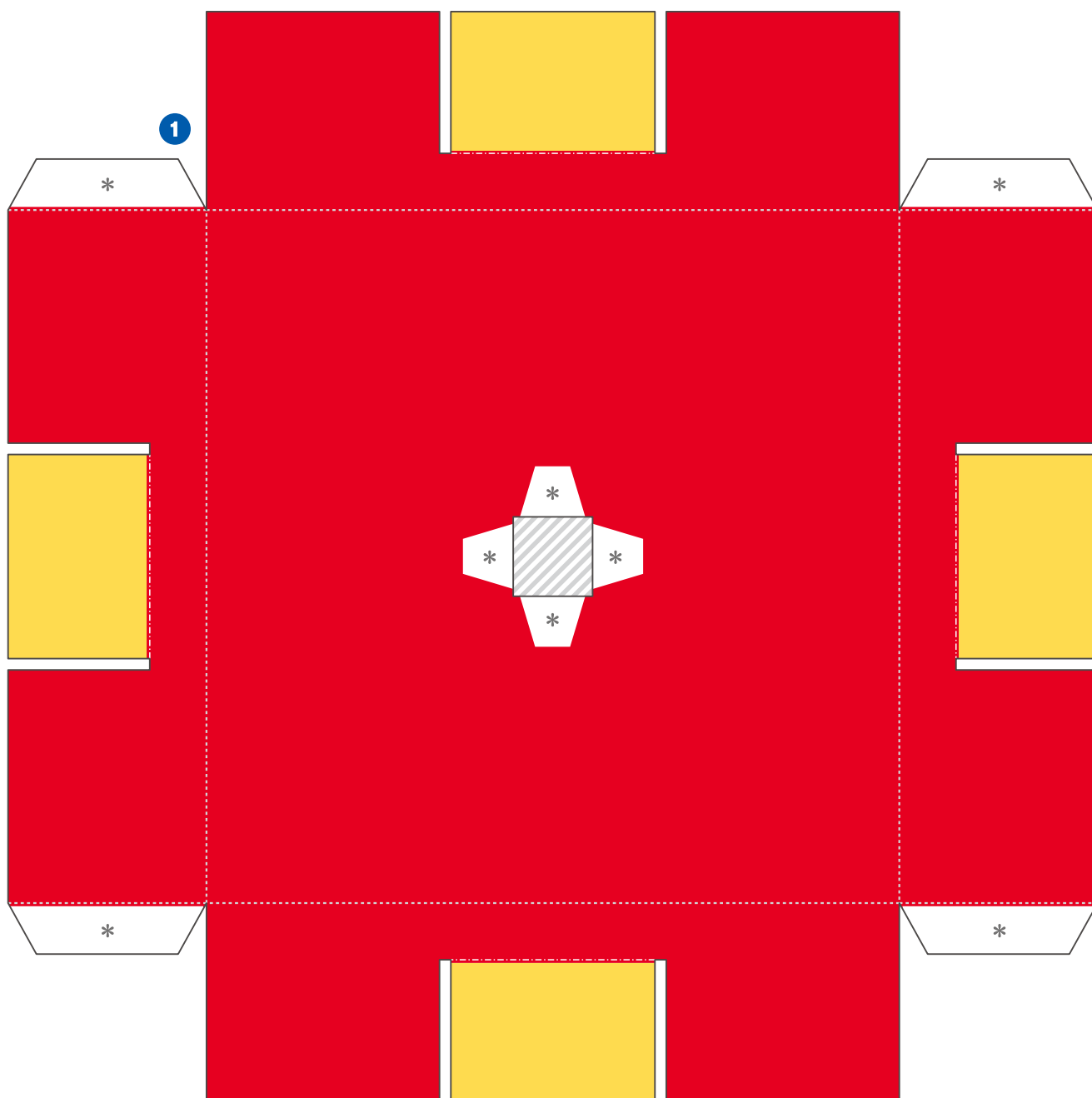
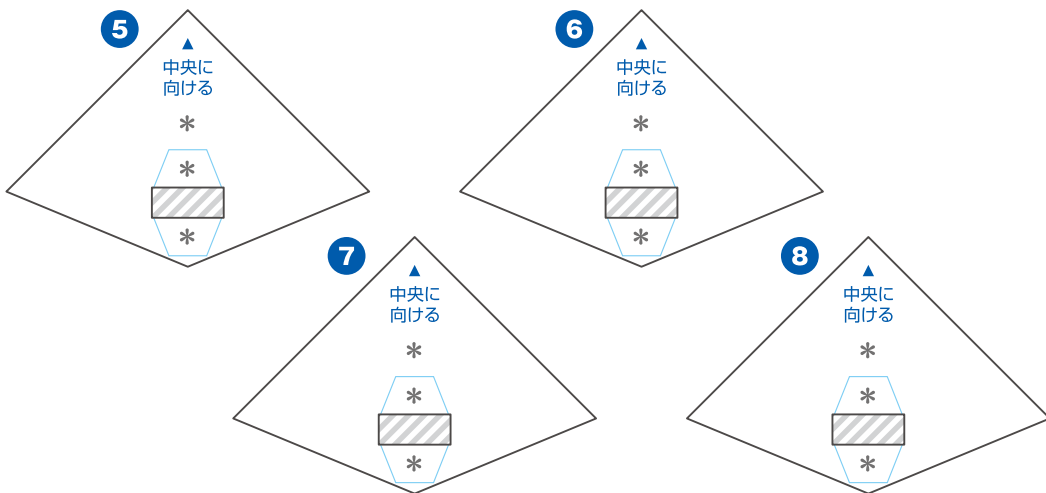
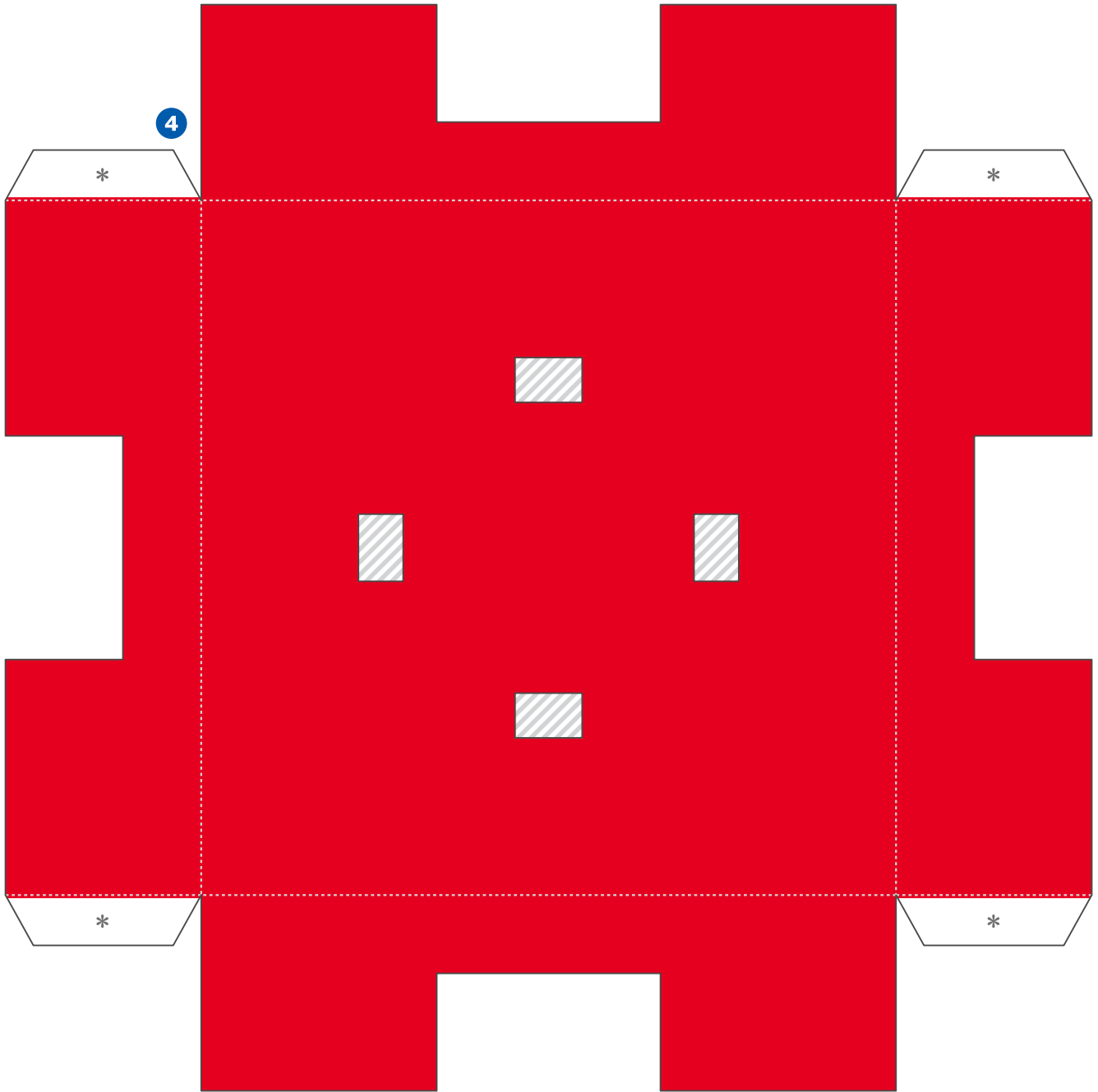
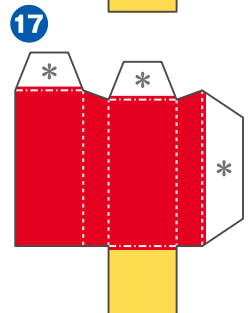
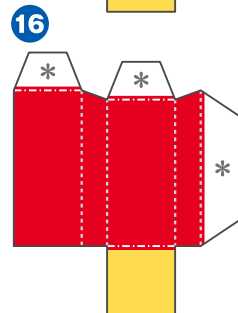
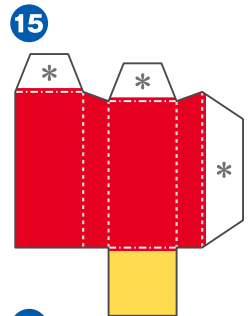
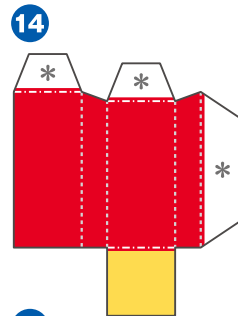
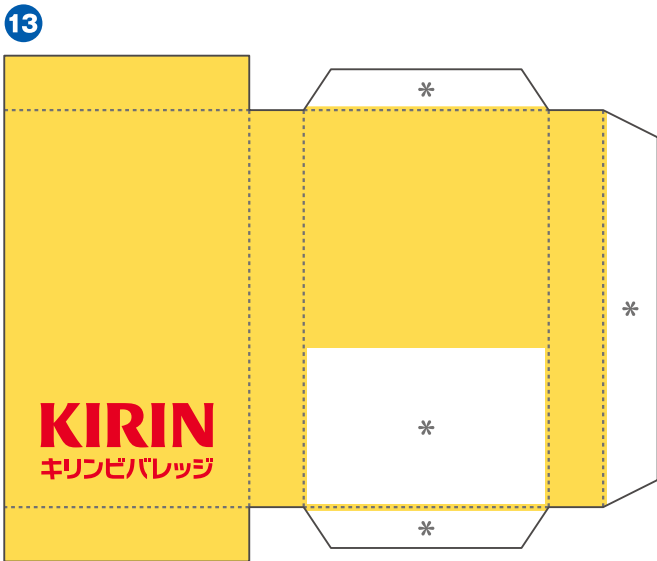
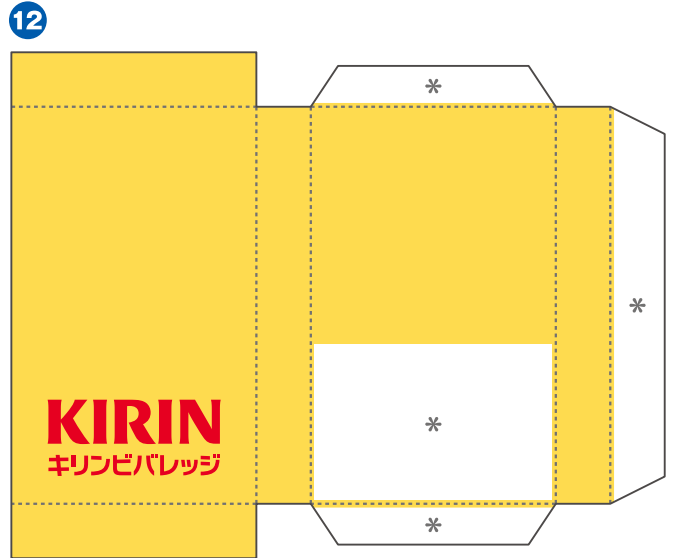
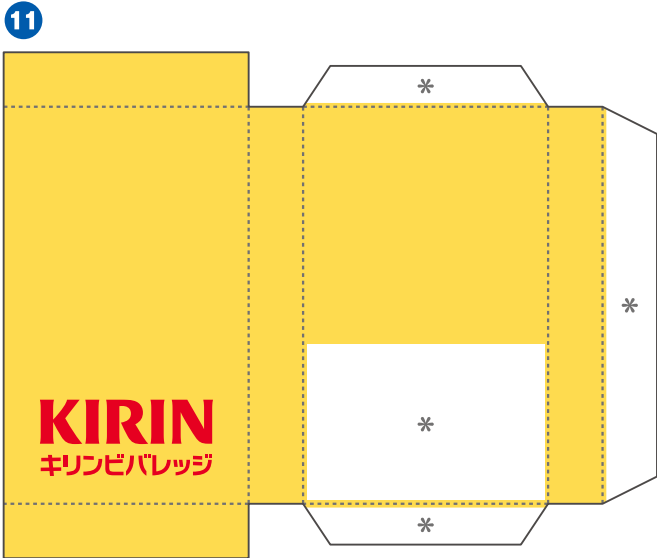
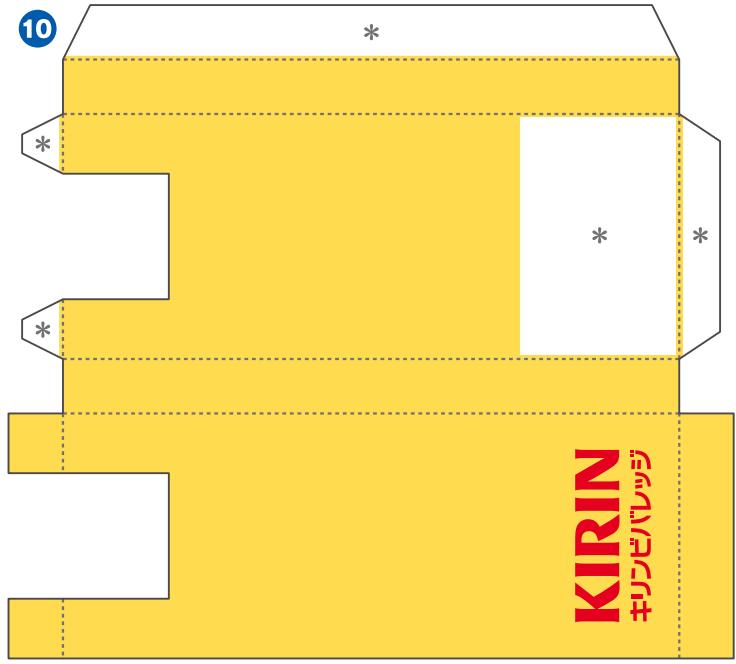
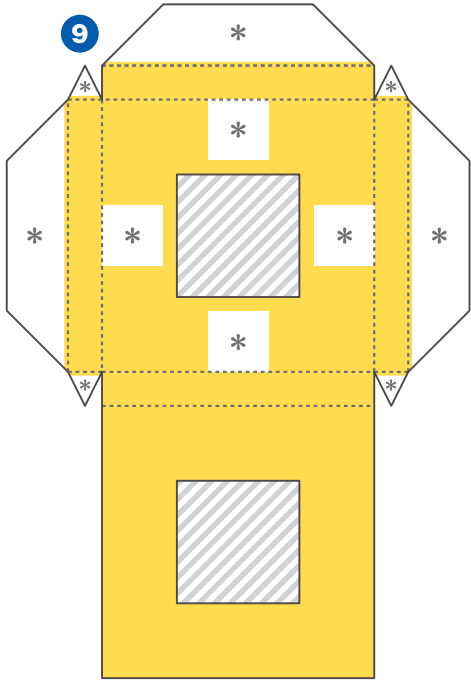
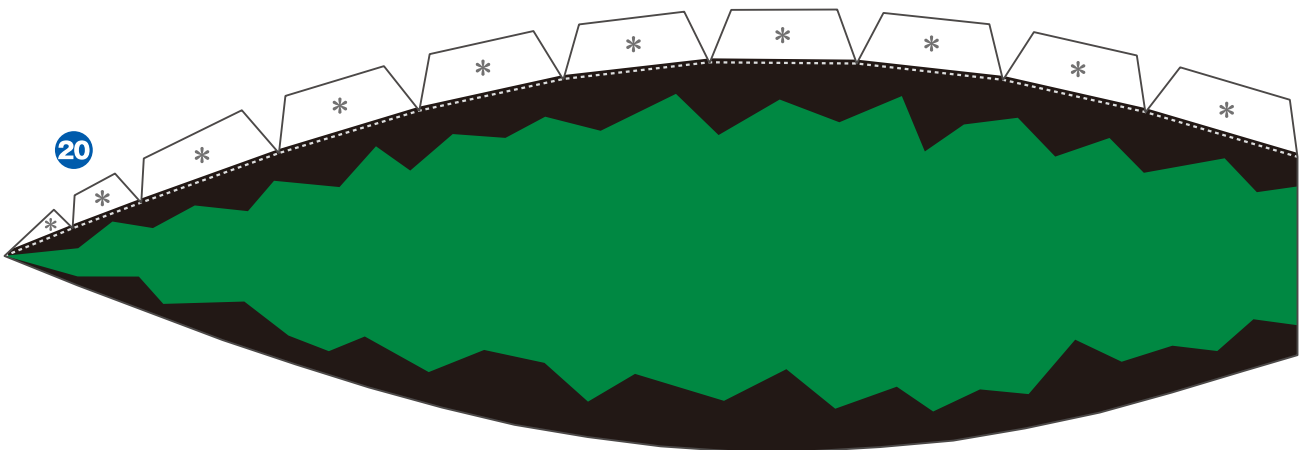
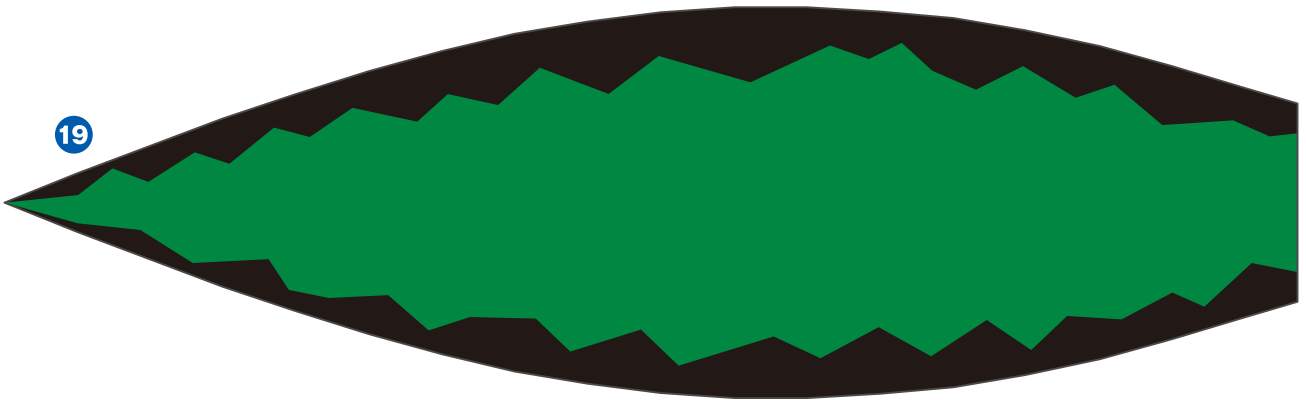
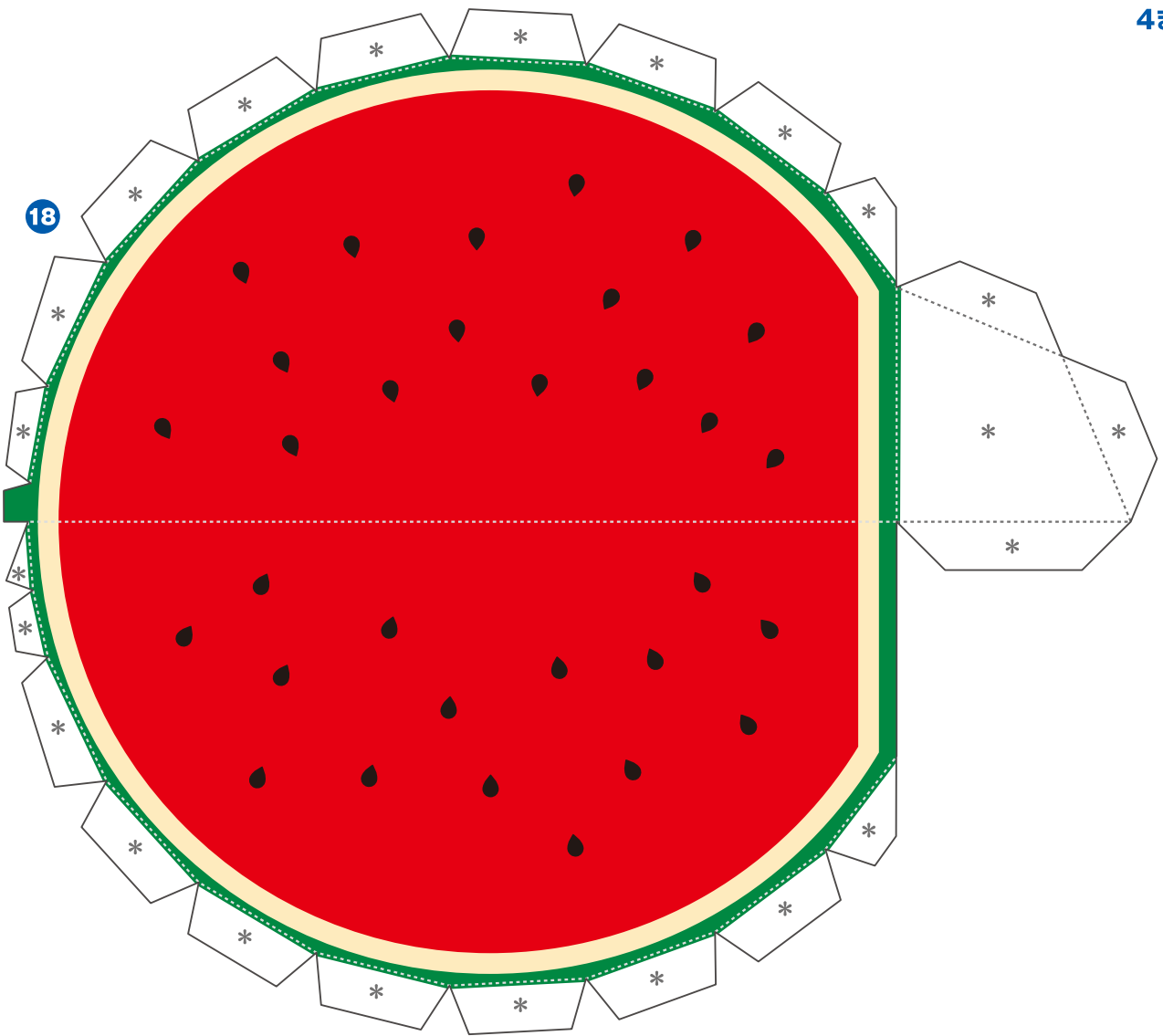


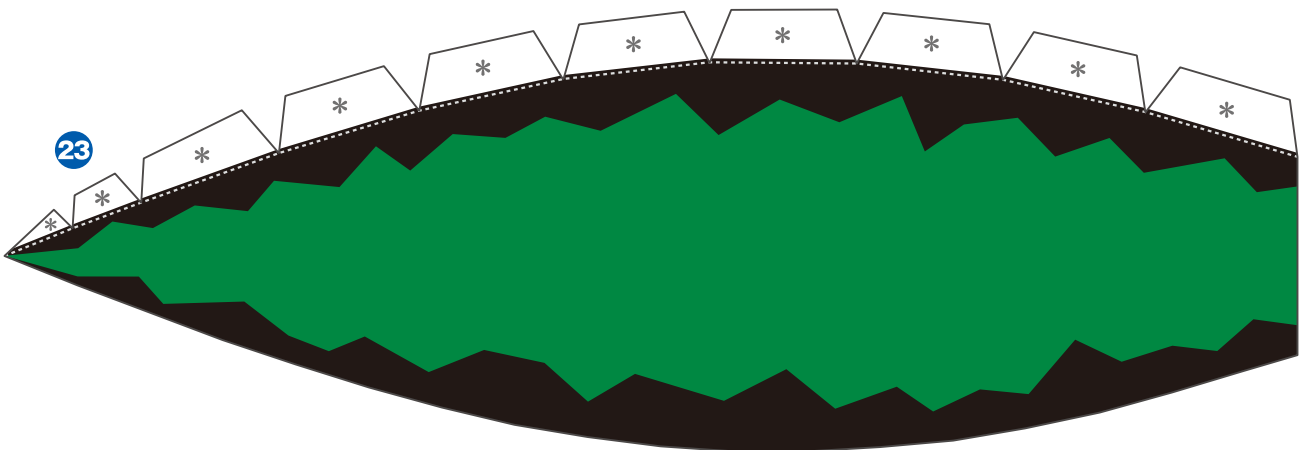
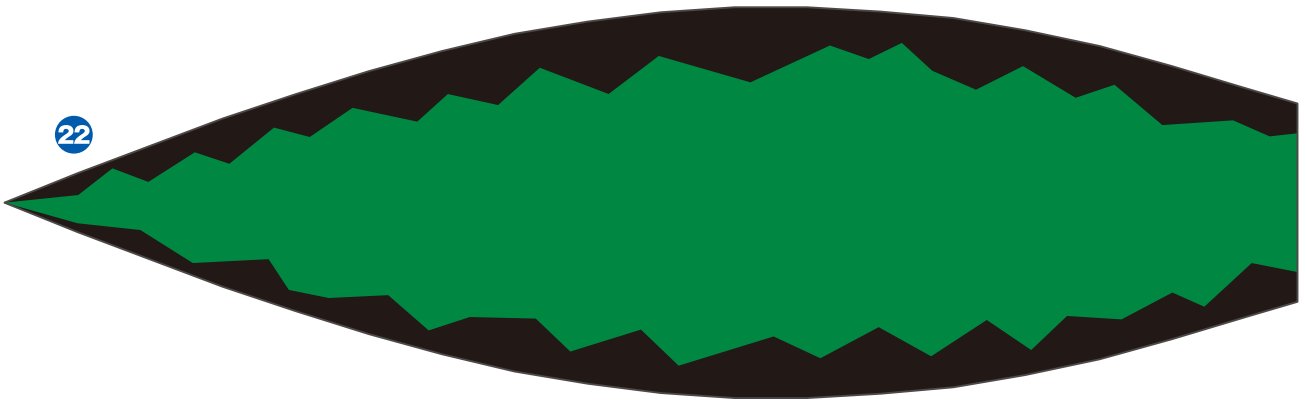
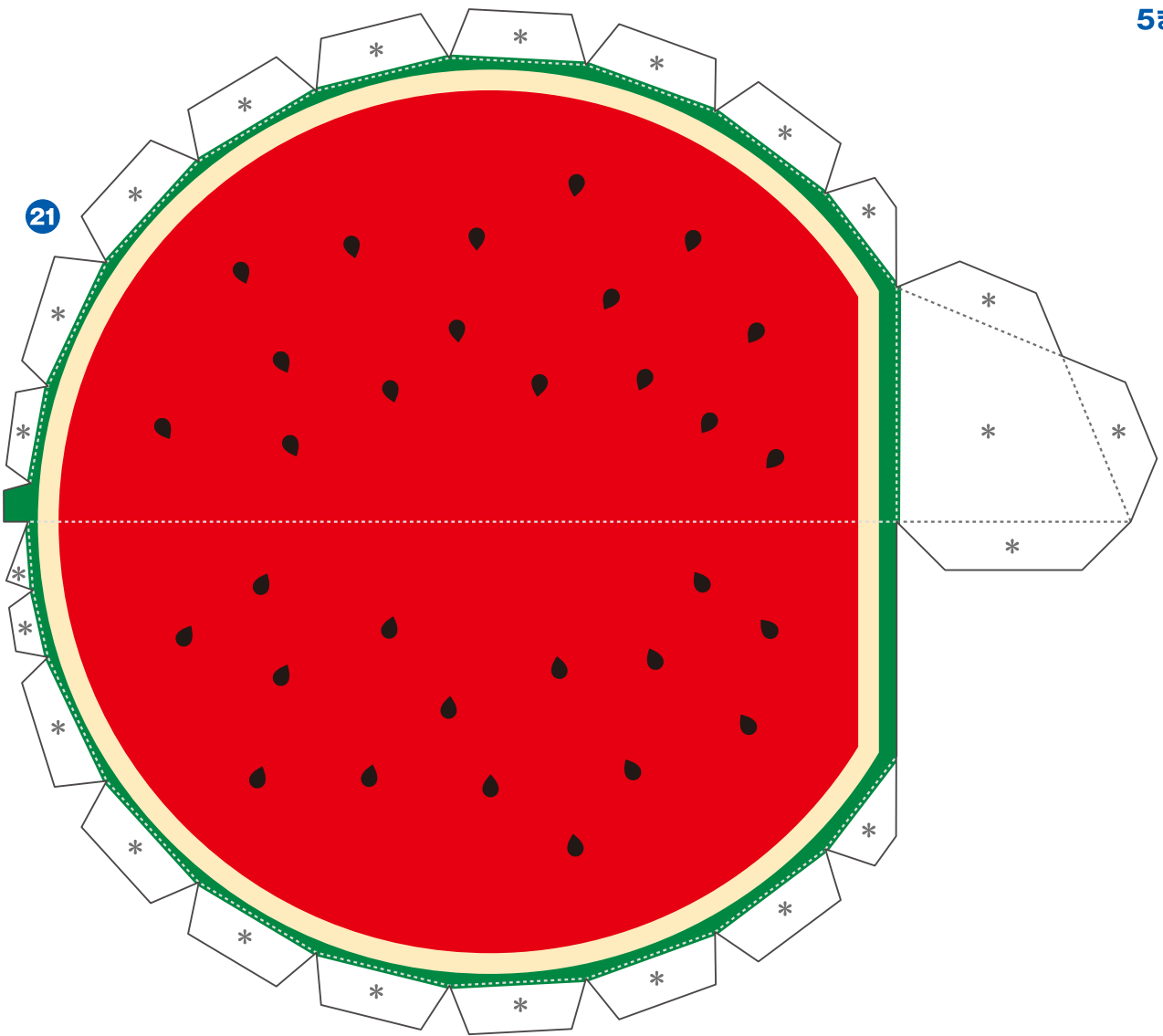
## 夏の風物詩 すいか割りゲーム ペーパークラフト

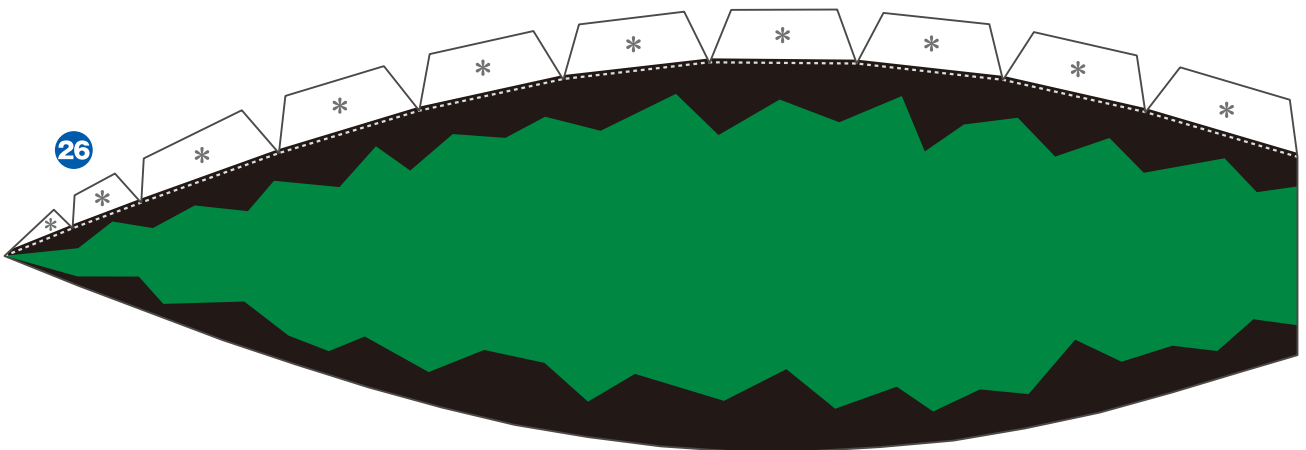
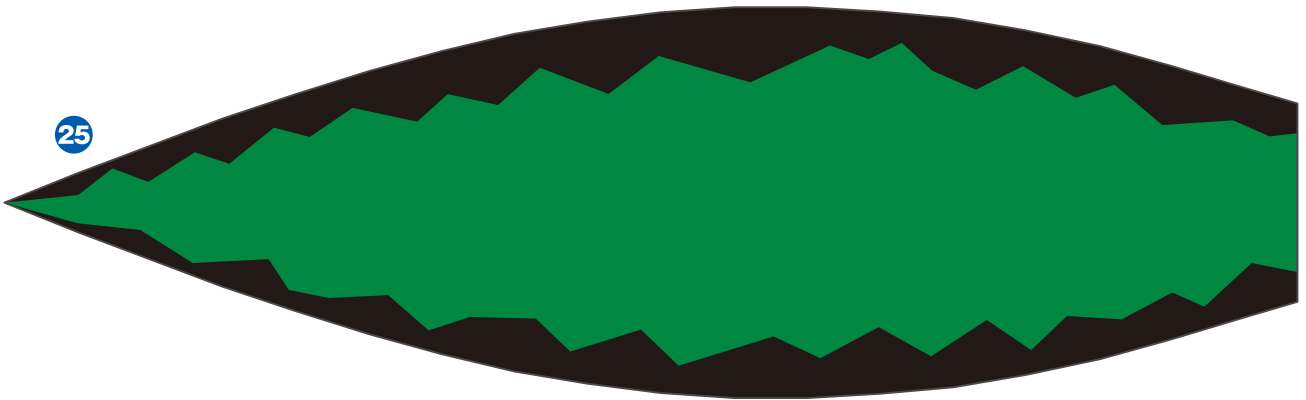
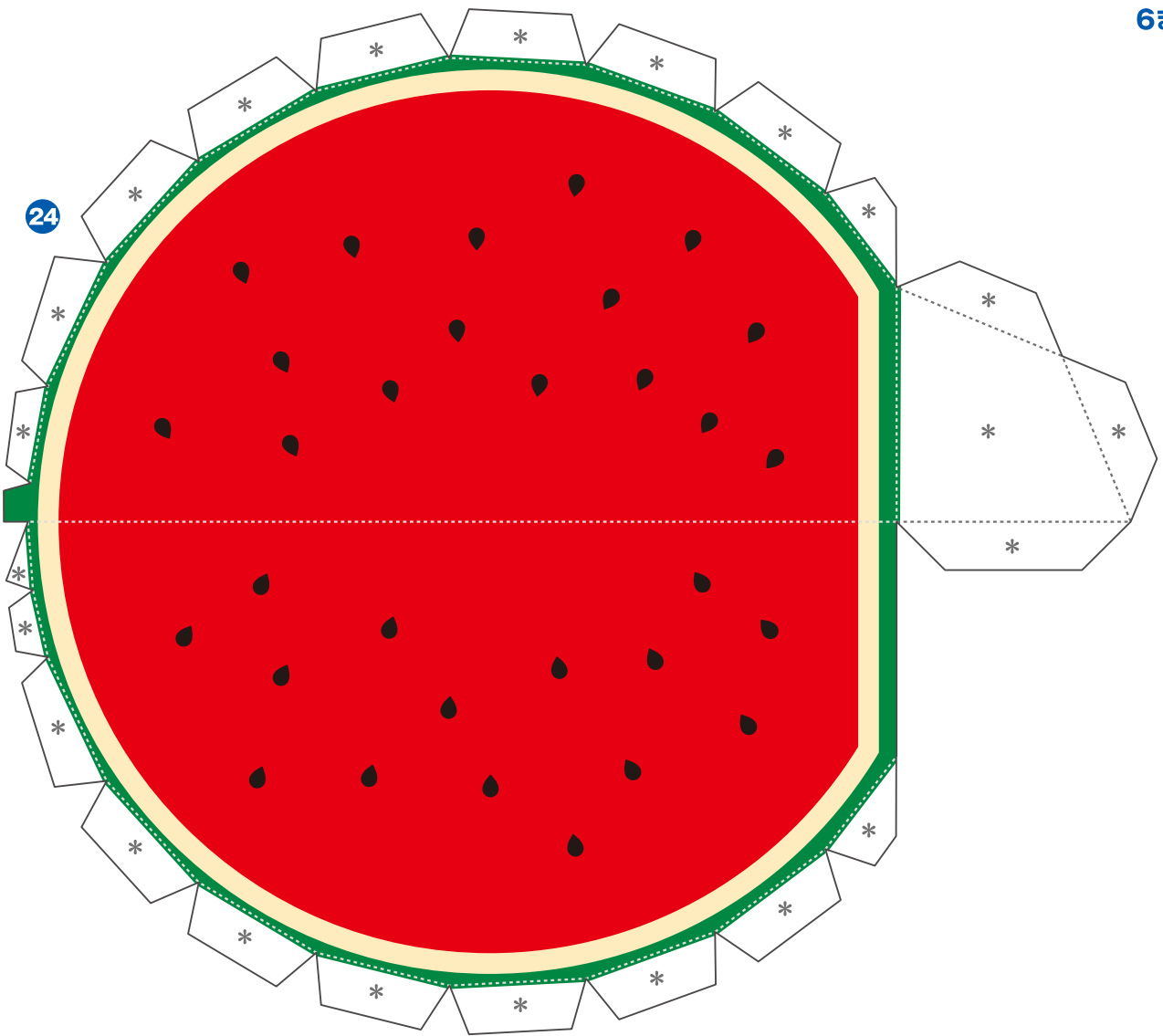


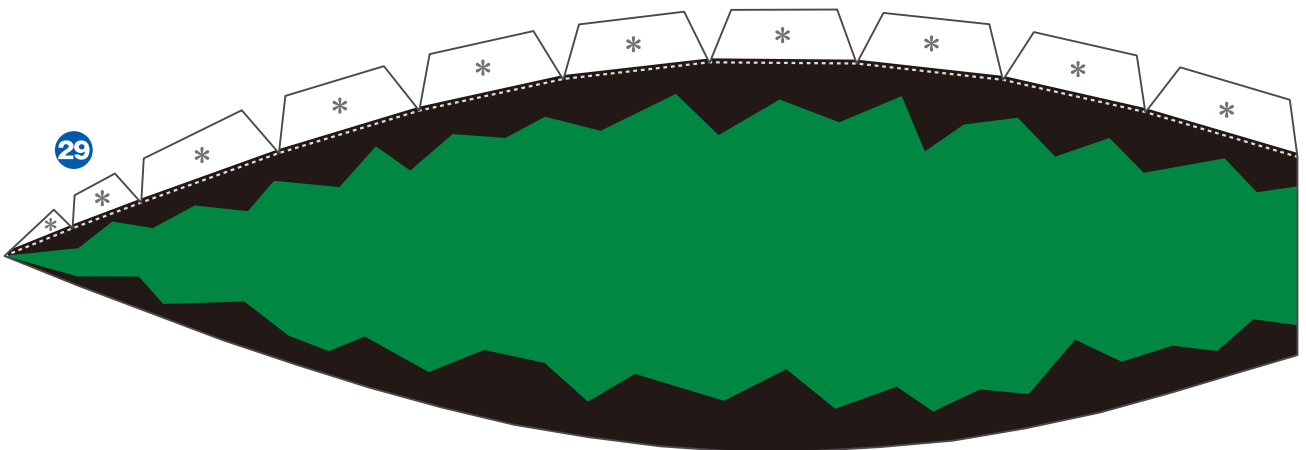
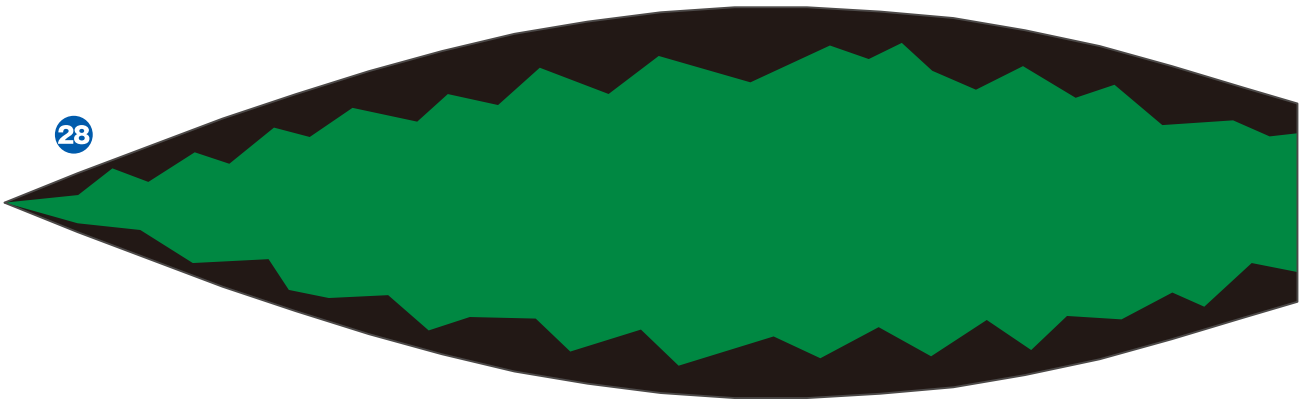
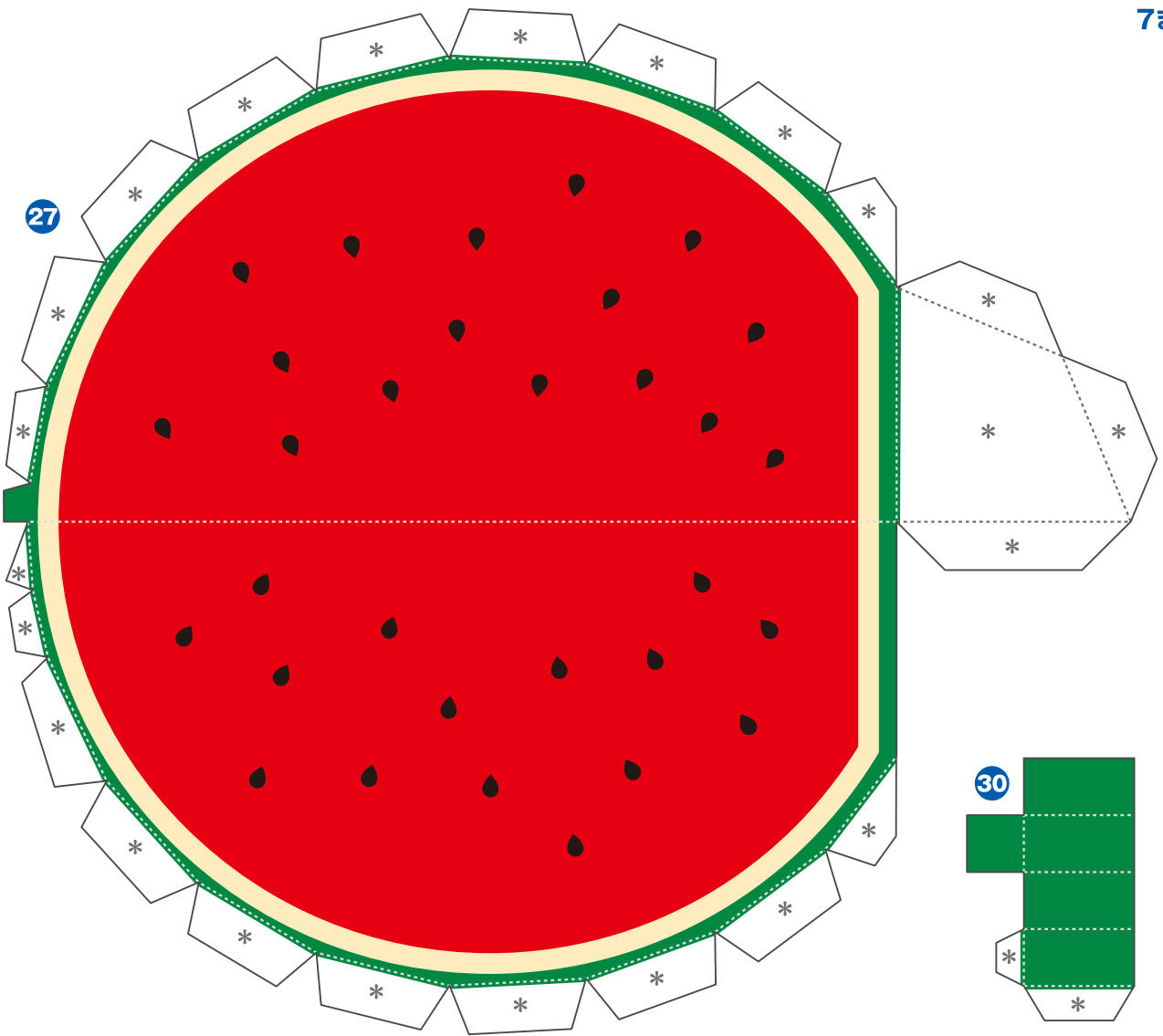












【記号の説明】

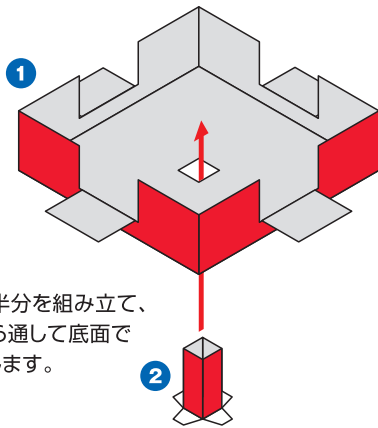
- ..... 線は山折り      ——— 線は、はりあわせのガイド
  - 線は谷折り      [斜線] は、カッターで切り抜く
  - \*      印はのりしろ
- 説明図の中の は のりづけ は 差し込み

- はさみやカッターで用紙をていねいに切り離そう。  
最初はおおまかに切り、あとで細かいところを切ると切り抜きやすいよ。
- ☆ **注意!** 刃先は自分に向けないように注意してね。
- 折り線にもものさしをあてて、空になったボールペンで何度かなぞろう。  
こうすると、キレイに折り曲げることができるよ。
- 型紙に手をあてて机の角でしごいたり、丸いペンに巻きつけると、  
紙をきれいに丸めることができるよ。



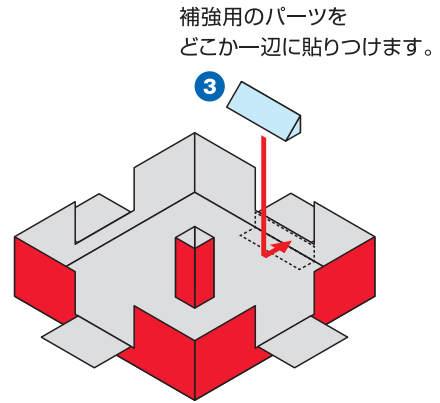
ペーパークラフトデザイン：坂 啓典 www.zuko.to/kobo/(紙工房)

A



土台の下半分を組み立て、  
底の穴から通して底面で  
のりづけします。

B

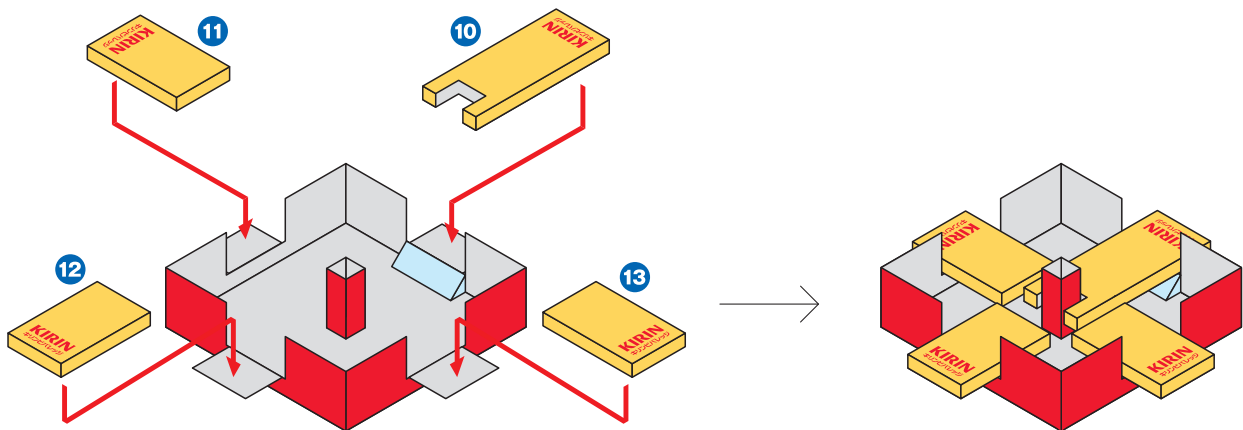


補強用のパーツを  
どこか一辺に貼りつけます。

C

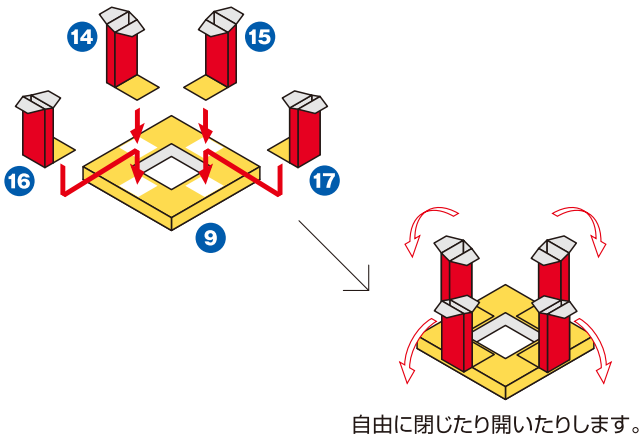
4つのレバーを組み立て、  
台座に貼りつけます。

「あたり」のレバー(10)は、  
補強パーツを取りつけた辺に  
のりつけします。

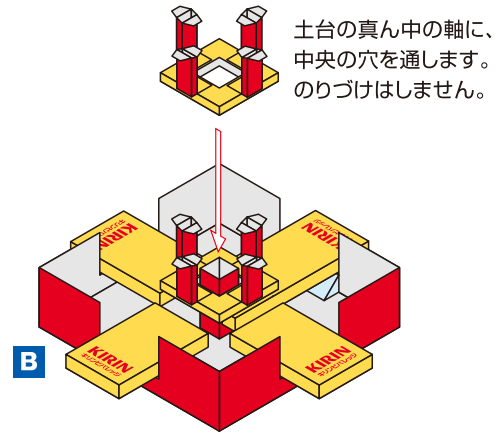




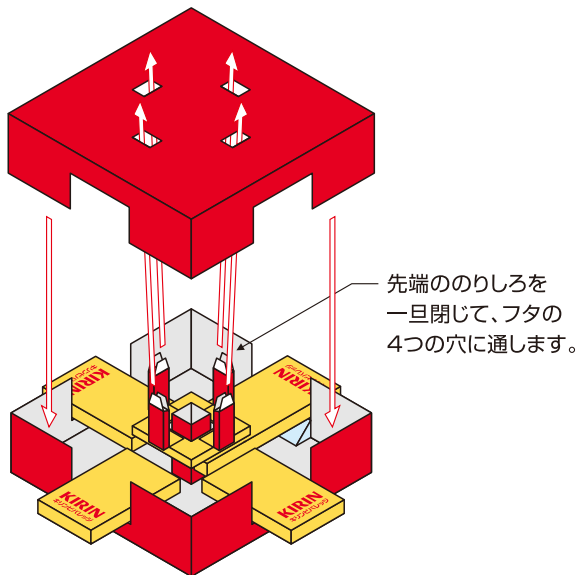
**D** 中のしかけを組み立てます。



**E**

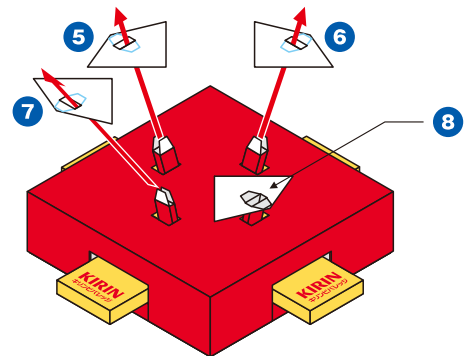


**F** 土台のフタを組み立て、下半分にかぶせます。のりづけはしません。

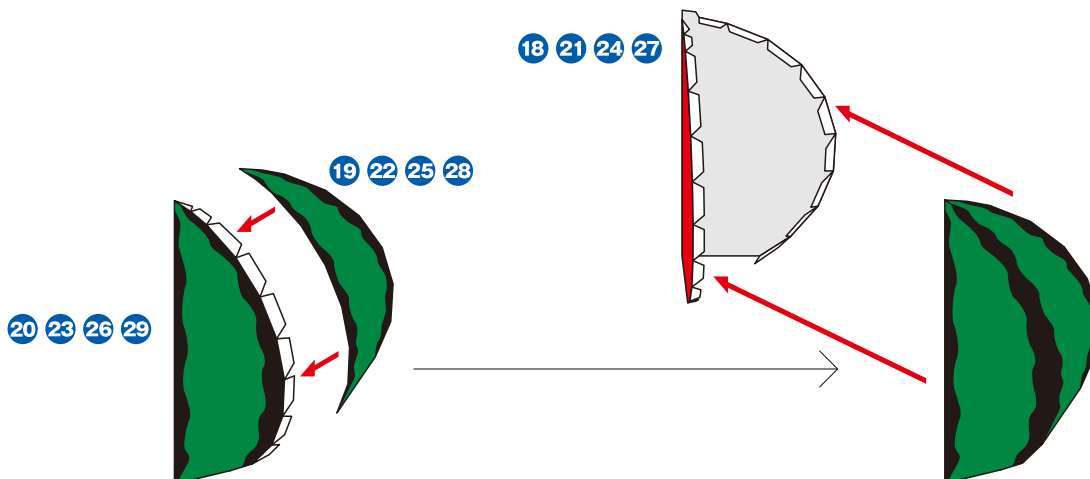


**G**

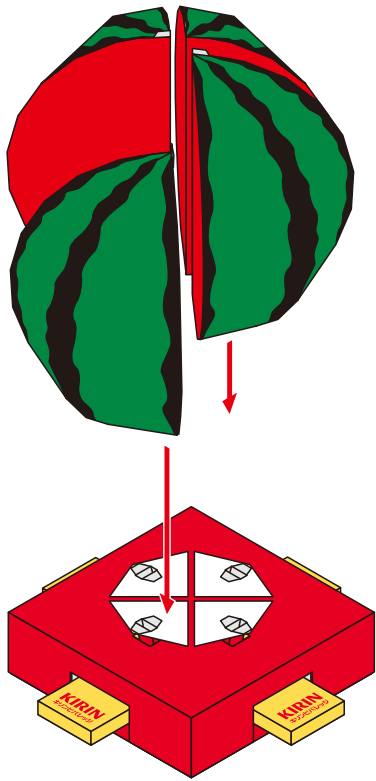
フタから飛び出したのりしろを穴に通して、のりしろを開いてのりづけします。



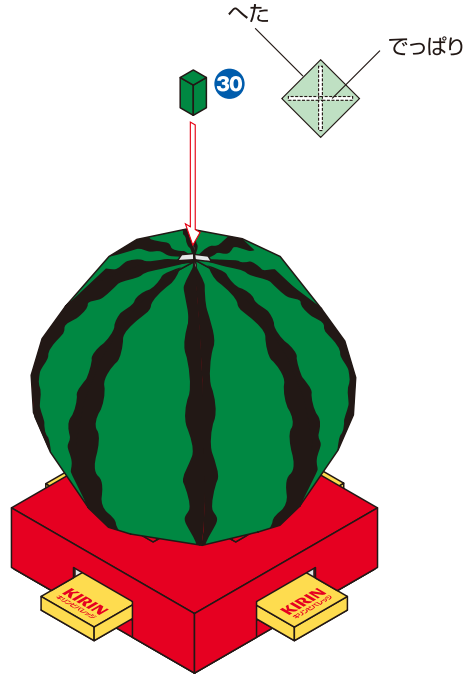
**H** すいかを組み立てます。



**I** 4つのすいかの底を、形をぴったり合わせて白いのりしろにのりつけします。



**J** 手ですいかを閉じ、先端の十字のでっぱりが対角線になるようにへたを軽くかぶせて完成です。



**遊び方** (1人~4人)

- 好きなレバーを選びます。レバーに触ると「あたり」がばれてしまうので、指を差して選びましょう。
- 選んだレバーを、やや力を入れてグッと押し込みます。
- 「あたり」のレバーを選ぶと、すいかが勢いよく割れます。「はずれ」のレバーを選んだ場合は何も起きません。
- すいかを閉じてへたで固定すれば何度でも遊べます。

